

【報告】

2019 学友会総会(京都)

創設 90 周年記念祝賀会 報告

実行委員 辻居賢一（短大 15 回生）

令和元年6月8日(土)、京都ホテルオークラにて京都医療科学大学学友会総会ならびに、学友会創設90周年祝賀会が開催されました。令和元年という節目に、133名もの参加者を擁する盛大な会となりました。

総会に先立ち、山村 憲一郎実行委員長(61回生)の司会により講演会が実施されました。若手の参加を増やそうと設定されたテーマは、『技師が究める専門性の魅力』。撮影部門は間井良将氏(短14回生)、CT部門は岡田裕貴氏(短11回生)、MRI部門は吉田直基氏(大1回生)、RI部門は川口弘之氏(短15回生)、治療部門は小菅友裕氏(短12回生)が、それぞれ講師を務めました。いずれも近畿地区の支部長たちに推薦された若手会員の皆様です。業務内容はもちろん、施設での取り組みや展望などを、モダリティごとに熱く語っていただきました。今後、専門性を身につけていく大学卒の会員にとっては、とりわけ貴重な講演となったはずです。



岡田氏、小菅氏、川口氏

吉田氏、間井氏

続く総会は、西田高大実行委員(短13回生)による司会のもと、錦 成郎副会長(54回生)の開会の辞、そして玉田 彰会長(53回生)のご挨拶からスタート。学友会功労賞が神澤良明氏(43回生)に、感謝状が田中龍蔵氏(48回生)、川島 剛氏(50回生)、川光秀昭氏(54回生)、磯田康範氏(55回生)、早川精一氏(賛助会員)に、それぞれ贈呈されました。その後は、池和秀京都支部長(65回生)が議長となり議事を進行。平成29年度・30年度の事業・決算・監査報告ならびに、令和元年度・2年度の事業計画・予算案が満場一致で承認されました。続いて、神澤良明氏(43回生)の学友会活動への功績を称えて名誉会員推戴が提案され、満場一致で承認。次期選挙管理委員には、堀井 均氏(55回生)、濱田淳也氏(65回生)、山内 聡氏(短3回生)の各氏が承認されました。次期役員選出では、山内選挙管理委員より、会長候補に玉田 彰氏、監事候補に浦野雅史氏(51回生)、米田和夫氏(53回生)の届出が報告され、こちらも満場一致で信任されました。



最後に、次回学友会総会(令和3年度)が広島支部で開催されることの告知があり、無事閉会しました。

その後、会場を「暁雲」に移し、学友会創設90周年祝賀会が開かれました。山村 憲一郎実行委員長のご挨拶ののち、埜藤眞純氏(43回生)の乾杯のご発声があり、開演となりました。途中、名誉会員へ推戴された神澤氏、感謝状を贈呈された田中氏、川光氏、さらには協賛メーカー様((株)島津製作所、島津メディカルシステムズ(株))からも、ご挨拶を頂戴しました。



山村実行委員長

最初は同窓生ごとに懐かしい話で盛り上がりました。徐々にアルコールも入り、会員同士、年齢関係なく交流を図ることができました。京都ホテルオークラの料理も格別で、またとない、楽しく有意義な時を過ごすことができました。最後は、後藤正季名誉会員(34回生)を筆頭に、校歌斉唱。会場は大変な盛り上がりを見せ、西谷源展副会長(44回生)による閉会の言葉で、無事お開きとなりました。



私は、僭越ながら2年前から理事をさせていただいております。今回、山村実行委員長のもと、実行委員として初めて総会を準備する運びとなりました。右も左もわかりませんでした。玉田会長・錦副会長・西谷副会長をはじめ、京都の前実行委員(皿谷理事・青木理事・黒田理事)の皆様、本部役員の皆様、大学の先生方のご指導のもと、どう

にか大過なく終えることができました。とくに祝賀会での拙い司会ぶりを、暖かく見守っていただいた諸先輩方には、心より感謝いたします。



辻居氏、西田氏

今回の133名の出席者で、目標の150名は達成できませんでした。次回に向け、さらに先輩方が守られてきた伝統を大切に、短大はもとよ

り大学会員の参加率が高くなるよう努めたいと思います。学友会を有意義な会にするため、皆様方のご協力を得ながら、理事としてできることを続けていく所存です。

末筆にはなりましたが、次期総会は、2021年広島支部での開催となります。会員の皆様、2年後に広島の地で会いましょう！



玉田会長



遠藤学長

以上